

健康経営宣言

株式会社ササクラ

代表取締役社長 笹倉 慎太郎

組織の持続的な成長と発展は、従業員一人ひとりの健康と直結しています。従業員が健康であれば、組織全体が活性化され、組織の潜在力を最大限に引き出します。この認識のもと、私たちは「健康経営宣言」を以下の通り宣言します。

1. 従業員の健康意識の向上

私たちは、従業員が自らの健康に責任を持ち、積極的に健康管理を行える環境を提供します。健康教育プログラムの充実や健康に関する情報提供を通じて、健康意識の高揚を図ります。

2. 労働災害の撲滅

安全な職場環境の提供は、私たちの最優先事項です。事故防止のための教育や安全管理体制の強化を行い、労働災害の撲滅を目指します。

3. 生活習慣病の予防

生活習慣病は、従業員の健康だけでなく、企業の生産性にも大きな影響を与えます。健康的な食事、定期的な運動、十分な睡眠といった健康的な生活習慣の促進をサポートし、生活習慣病の予防に取り組みます。

4. 従業員のエンゲージメントの向上

従業員の健康は、仕事へのエンゲージメントに直結します。心身ともに健康な従業員は、より創造的で生産的であるとの理念に基づき、健康支援プログラムを通じて、従業員のエンゲージメントの向上を目指します。

5. 企業価値の向上

健康経営は、社会的責任の一環として、外部への信頼と企業価値の向上につながります。健康経営の推進を通じて、投資家、顧客、そして社会からの信頼を得られる企業を目指します。

当社は、この健康経営宣言に基づき、従業員の健康維持・増進に積極的に取り組むことで、活力ある企業風土を醸成し、持続的な成長と発展を実現していきます。健康経営は単なるコストではなく、将来の投資であり、私たちはこの投資を通じて、従業員、企業、そして社会全体のより良い未来を創造していきます。

制定日 2024年9月1日